

市講座 達人から学ぶ地震の防災知識①

～近代日本の防災から学ぶ～

8月3日に「達人から学ぶ地震の防災知識」の1回目を公開講座で行いました。愛知学院大学法学部 準教授 林 昌宏氏にお話をいただきました。



既に起こった地震から学び、防災対策が進められています。全国に先駆けて対策に取り組みはじめた静岡県は防災対策の先進県です。

南海トラフ地震は、ユーラシアプレートにフィリピンプレートが潜り込み、ユーラシアプレートが曲がりに堪えられなくなり元に戻ろうと跳ね上がったときにおきます。南海トラフの西側あるいは東側のみに跳ね上がりがおきたときは、同じぐらいのクラスの地震が2度おこる可能性があります。全体が一度に跳ね上がるともっと大きな地震がおきます。どちらがおこるかを事前に予測することはできません。できる防災対策を事前にしておくこと、地域にあった復興支援をすることが大切です。…といった内容のお話しでした。

大変多くの方に受講していただきました。ありがとうございました。